

ボツリヌス療法とは 】

ボツリヌス菌が作り出す天然のたんぱく質(ボツリヌストキシン)を成分とする薬を筋肉内に注射する治療法です。ボツリヌストキシンには筋肉を緊張させている神経の働きを抑える作用があり、筋肉に注射すると、筋肉の緊張を和らげ、対象の手足が動かし易くなる・手足のつっぱりによる疼痛が緩和するなどの効果が期待できます。

当院では脳卒中の後遺症などの痙縮(つっぱり)の方を対象とする「ボツリヌス療法」行っています。この治療の効果は数ヶ月程度持続しますが、時間が経つと元に戻ってしまうため、約3ヶ月に1回、繰り返し注射を行います。(5回施行が最も成果があるとの実績報告があります)ボツリヌス療法を行った後、リハビリテーション(「電気刺激」と「促通反復療法」などを併用した痙縮リハビリ)を組み合わせることで効果が期待されます。

症状と対象疾患

脳卒中の後遺症などの痙縮(つっぱり、変形)がある下記の方

- ●原則として 75 歳以下の方。
- ●麻痺の程度…指1本でも動きがあるが、つっぱり等にて動かしにくい状態。
- ●自宅で生活をしており、モチベーションが高い方。
- ●身障者手帳 1·2 級(自己負担金助成あり)の方、もしくは自己負担金に了解を頂ける方。

期待される効果

- ●手足の筋肉がやわらかくなり、動かしやすくなる。
- ●リハビリテーションが行いやすくなる。
- ●日常生活動作がしやすくなり、介護の負担が軽くなる。

副作用

- ●注射部位がはれる、赤くなる、痛みを感じる。
- ●体がだるい、力が入らない、立っていられない。



~えいせい脳外科クリニックは、10月3日をもちまして、

2周年を迎えました~

地域の方々をはじめ皆様のおかげで無事に2周年を迎えることができました。

10月からは、火曜日の午前も診察が始まりました。

これからも皆様に愛されるクリニックを目指し職員一同がんばります。今後もえいせい脳外科クリニックをよろしくお願いいたします。

≪脳ドックのご案内≫~好評受付中~

えいせい脳外科クリニックでは脳ドックを行っております。寒い時期は脳卒中が増えるという話を聞いたことはありませんか?冷たい空気にあたって体が冷えると、血管が収縮し、血圧の上昇が起こります。急な血圧の変化は脳血管疾患を起こしやすいといわれています。

まずはご相談だけでも、お気軽にお問い合わせください。(A コースの他にも各種コースあります)

脳ドック A コース(半日)

人間ドックや会社の健診をすでに受けている方で 動脈硬化が特に心配の方向け

脳 MRI、脳 MRA、頸部 MRA、頚動脈エコー 27,000円(税別)



医療のお仕事 【 医療事務 】

医療事務の仕事は、医療機関での受付や会計です。

皆さんは保険証を使用して診察を受けると、実際掛かった金額の1~3割分を医療機関に支払っています。残りの7~9割分は各保険者に請求をされます。この業務を診療報酬請求業務と言います。月末から月初にかけては、診療報酬請求業務をしています。医療機関の収入を支える重要な役割です。

医療機関の顔であり、縁の下の力持ちでもある、とてもやりがいのある仕事です。



物忘れ外来・頭痛外来・認知症診断・脳ドック



お問い合せ先

えいせい脳外科クリニック

TEL0538-21-3117

担当医表

診療時間	月	火	水	木	金	土	日·祝
9:00~12:00	金子	杉山	金子	金子	金子	金子	
14:00~17:00	金子		金子	金子	金子		

*電話にてご予約を受付けております。前日までにご連絡をお願いします。

交通案内 磐田バイパス見付 IC より北へ 200m 東名磐田 IC より南へ 250m (磐田市見付 1766-1)

医療法人社団 恵成会 豊田えいせい病院グループ ホームページ http://www.keiseikai.org/

